

川田市長と

まちかぜ



八幡市
YAWATA CITY

タウンミーティング



令和8年2月5日
開催：長町南集会所

テーマ：

高齢者支援と
健幸まちづくり

タウンミーティングとは？（開催の目的と概要）

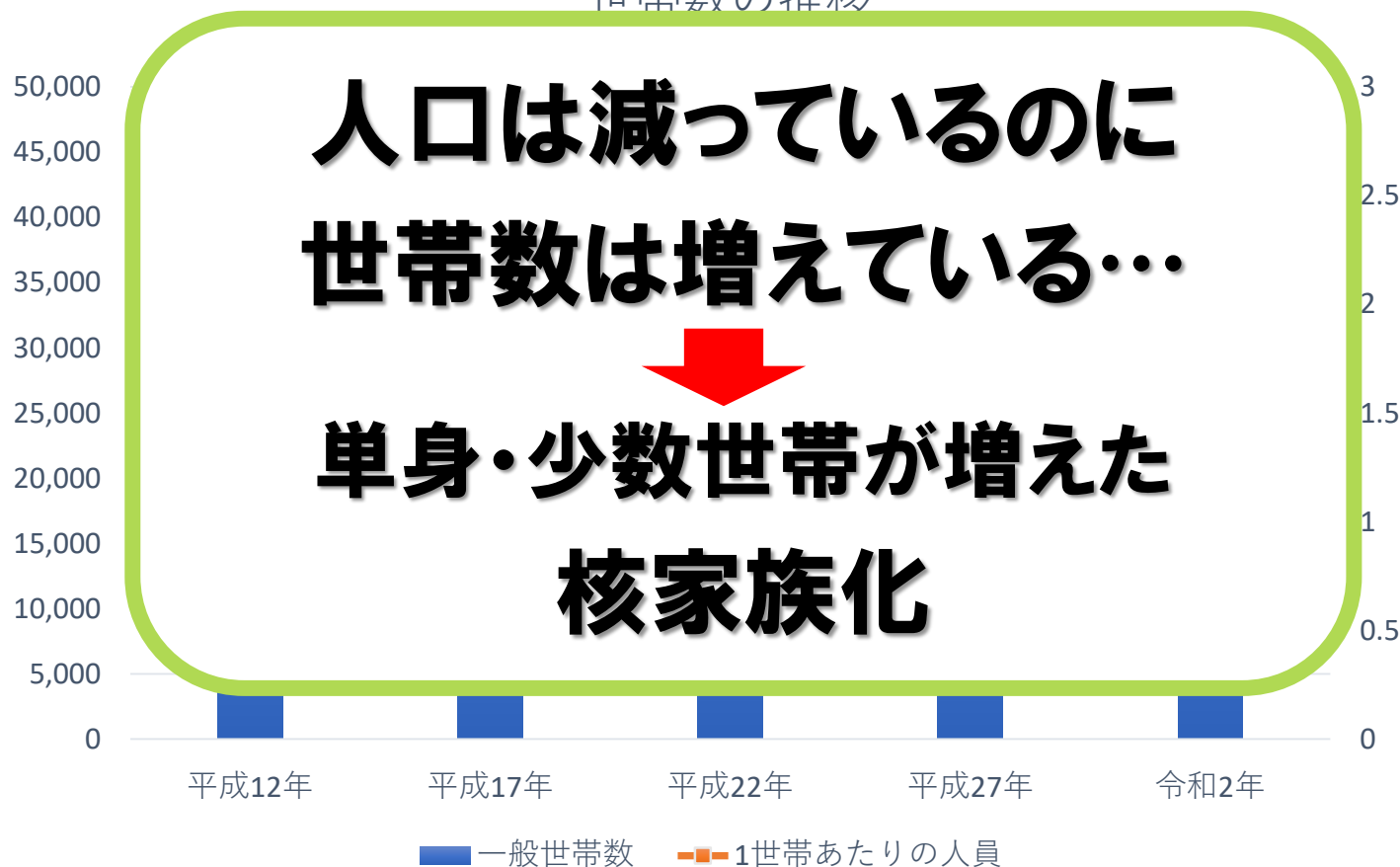
皆さまが日ごろ感じている、まちの利便性やさまざまな情報についてお伺いし、できる限り市政へ反映させたい

「まち」に関する様々な課題に対しての思いを共有し、市と市民の皆さんが同じ方向を向いて進んでいけるようにしたい

数値からみる八幡市の現状について

八幡市の人口：76,000人(平成7年)⇒68,100人台に

世帯数の推移



数値からみる八幡市の現状について

八幡市の高齢化率（65歳以上の方の割合）

平成22年(2010年) 21.8% ⇒ 今年 **32%**

まちの3人に1人がご高齢の方



**急速に変わりつつある
家族のかたち
地域のかたち**

数値からみる八幡市の現状について

介護事業所や老人ホームを
増やしすぎてしまうと...



65歳以上の方の介護保険料基準額は、
自治体ごとに介護給付必要額を
人数で割ることで算定されます

= 介護保険料が上昇

これからの「健康で幸せなまちづくり」とは？

高齢者の皆さんに、いつまでも 住みなれたこの
まちで「主役」としてご活躍いただくために

ゼロ
「0次予防」という考え方

そもそも病気にならない
環境づくり

これからの「健康で幸せなまちづくり」とは？

「知らないあいだに健康」

運動が健康にいい、食事に気を遣わなければ...
分かってはいるけど、なかなか取り掛かれない！

健康無関心・未実践の方がほとんど

健康無関心層を、無関心なまま、
健康にするまちづくり

A background of colorful, semi-transparent puzzle pieces in shades of blue, pink, green, and yellow, scattered across the page.

これからの「健康で幸せなまちづくり」とは？

- ① 外に出たくなる街
- ② 出かけたくなるイベント
- ③ 会ってお話したい友人

これからの「健康で幸せなまちづくり」とは？

① 外に出たくなる街

- ・ウォークアブル シティ
- ・お出かけの足＝公共交通の確保

公共交通について

路線バスの運転手不足は深刻で、減便や路線廃止が避けられず公共交通を取り巻く現状は非常に厳しい



市からバス事業者への申し入れや、
本市コミュニティバス路線の再編検討業務を実行中
地域公共交通を最大限維持するべく、取り組んでいます


これまでの公共交通に関する取り組み

公共交通網全体の見直し

①公共交通網再編を検討

短期：交通空白対応

中長期：コミュニティバスルート全体を再編見直し

 ワークショップや地域公共交通会議にて
意見集約や議論を行いながら検討しました。

臨時運行中



②代替交通の対応

令和7年3月末～乗合タクシーを市委託にて運行

西戸津⇄石清水八幡宮 時間帯：朝／夕

「モビリティハブ」って？

「乗り換えが苦じゃない」乗り換え所

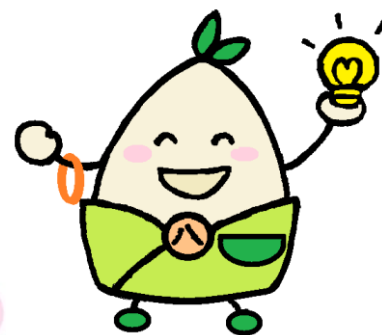
- ・「すぐそこ」乗り換え(移動しない)
- ・「快適に待てる」環境
- ・「ついで」が便利(お買い物、おしゃべり)



これからの「健康で幸せなまちづくり」とは？

② 出かけたくなるイベント

- ・老人会、集会などの集まり ➡ 通いの場
- ・お祭り、各種イベント行事
- ・やわた未来いきいき健幸プロジェクト
→ウォーキングイベントなど



やわた未来いきいき健幸プロジェクト

歩くことを中心とした健康づくり活動に対して
ポイントを付与する**インセンティブ事業**



令和5年度末時点で
約**4,800人**が参加
しており、
八幡市の成人人口の
8.2%に相当

【参加条件】
20歳以上の市内
在住または在勤の方
【参加費】
参加時に1,000円

ポイントの付与について①

参加者の歩数増加などの**行動変容**につなげるために過去の事例を参考にポイントを設定

- **歩数**ポイント(毎日/月間)

→毎日の歩数に対して1日あたり最大7ポイント付与
月間の平均歩数に対して1か月最大100ポイント付与

- **データ送信**ポイント

→データ送信1回につき25ポイント付与(月最大2回まで)

- **イベント参加**ポイント

→ウォーキングイベント・健康イベントなどに参加でポイント付与



ポイントの付与について②

貯めたポイントは**1ポイント=1円**として特典と交換

年間最大
4,000
ポイント



選べる特典

- Quoカード
- 図書カード
- 寄付

医療費・介護給付費の抑制効果額(3年間合計)

- ・各年度の1人あたり効果額を年代別に確認したところ、65歳未満においては、参加群と非参加群にほぼ差がなく、**75歳以上は効果額が大きくなる**
- ・各年度の**年代別事業参加者数**に、各年度の**年代別抑制効果額**を掛け合わせて、効果額の総額を算出(65歳以上)
- ・令和4年度の医療費・介護給付費において**約2億7,000万円の抑制効果**

年度 (事業参加 開始年度)	事業参加者数* (人)		1人あたり効果額 (円)		効果額小計 (円)			効果額合計 (円)
	65-74歳	75歳以上	65-74歳	75歳以上	65-74歳	75歳以上	各年度 小計	
令和 元年度	229	158	190,558	439,382	43,637,782	69,422,356	113,060,138	266,810,615
令和 2年度	244	237	58,634	222,242	14,306,696	52,671,354	66,978,050	
令和 3年度	322	219	43,981	331,555	14,161,882	72,610,545	86,772,427	

*令和4年度に歩数データがある者

これからの「健康で幸せなまちづくり」とは？

③ 会ってお話したい友人



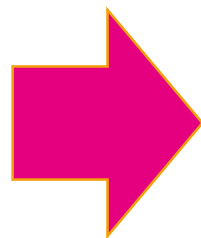
- ・カラオケ
- ・詩吟
- ・おしゃべり

…実はのどを鍛えることは
健康に良いのです
誤嚥性肺炎の防止！

「多世代交流**通いの場**」助成制度

従来

老人クラブへの市補助分
人数×800円単純計算
飲食、茶菓代への**支出不可**
⇒閉じこもり防止のため
集まる茶菓代に需要が高い
⇒幽霊部員の名簿を
削除しづらい
→会の活気低下



今年度～

地域の「**通いの場**」に助成
原則、月二回の活動
茶菓代に**支出可**
⇒老人クラブの活動活発化
⇒参加者の間口も広げ、
加入促進に繋がる

一般介護予防事業のご紹介

運動普及講座 ご近所筋トレ

自宅でも簡単にできる筋トレやストレッチを継続して行えるようにサポートします。

週1回以上、定期的に集まる機会のある5名以上の団体・グループに対して実施します。

実施場所：希望団体から依頼のあった場所



八幡市地域包括支援センターについて

- 「夫の足の調子が悪いので、杖を借りたい。」
→ **介護認定を受けて、福祉用具の貸与**
- 要支援1でサービスは利用していないひとり暮らしの方。
「腰痛がひどいため、浴室と玄関に手すりの
取り付けをしてほしい」
→ **住宅改修の手続き**
- 「隣人の新聞受けが2・3日分たまっている、心配」
→ **訪問して、安否確認を行う**





地域包括支援センターの設置

4つの中学校圏域に、地域包括支援センターを設置

- **男山中中学校圏域** : **梨の里**(八幡柿木垣内)
- **男山第二中学校圏域**: **やまばと**(男山金振)
- **男山第三中学校圏域**: **美杉会**(男山泉)
- **男山東中学校圏域** : **有智の郷**(内里北ノ口)